

日本風力エネルギー学会 2024(令和6)年度 事業計画(案)

(自：2024(令和6)年4月1日 至：2025(令和7)年3月31日)

1. 総会、代表委員会、理事会の開催

- 年数回の理事会、年1回の代表委員会、総会を開催する。

2. 委員会等の開催：事務局長

- 年数回の委員会（企画・運営、編集、学術・事業、国際・広報、表彰、論文）を開催する。

3. 学会誌・論文集の発行（第48巻）

- 学会誌発行予定
 - 第1号（通巻149号）2024年5月発行 900部
 - 第2号（通巻150号）2024年8月発行 900部
 - 第3号（通巻151号）2024年11月発行 900部
 - 第4号（通巻152号）2025年2月発行 900部
- 論文集のオープンアクセス化を進め、二次的利用の範囲に関する情報を明記することで、誰もが障壁無く閲覧・利用できるようにする。

4. 第46回風力エネルギー利用シンポジウムの開催

- 主催：日本風力エネルギー学会
- 協賛：日本小形風力発電協会、日本風力発電協会（予定）
- 後援：産業技術総合研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構、新エネルギー財団、ターボ機械協会、日本科学技術振興財団、日本風工学会、日本太陽エネルギー学会、日本電機工業会、風力発電推進市町村全国協議会（予定）
- 開催日：11月28日（木）～11月29日（金）
- 開催場所：ビジョンセンター新橋（対面及びオンラインによるハイブリッド開催）（予定）
- 参加者及び発表件数増加に伴い、従来の会場では部屋数が不足すること、ハイブリッド開催のための通信環境が十分でなかったことから、開催場所を変更することとします。

5. 見学会の実施

- 本会主催の見学会を1回程度実施（秋開催を予定）する予定です。日本風力発電協会（JWPA）と共同実施のウインドデイ活動に当たります。

6. 技術講習会・研究会の開催

- 風力エネルギーハンドブック研究会：Wind Energy Handbook（第3版）の翻訳である風力エネルギーハンドブックの翻訳・編集を完了し、発刊する。
- ハンドブックの刊行に合わせて講習会、Eラーニング、動画等の教育ツールを検討する。
- 継続中の各研究会を遂行するほか、新規研究会を発掘する。

7. 本会に関わる風力関連イベントへの協力

- 2024年10月2日～4日に幕張メッセで開催される第14回国際風力発電展（WIND EXPO [秋] 2024）及び2025年2月19日～21日に東京ビッグサイトで開催される第15回国際風力発電展（WIND EXPO [春] 2024）に後援団体として出展する。
- 2025年1月29日～1月31日に東京ビッグサイトで開催される第19回再生可能エネルギー世界展示会に協賛団体として出展する。
- 関連イベント

開催日程	開催場所	イベント名	関係	活動	JWEA 役員の参加予定
2024年 4/18	アブダビ	GWEC 年次総会	加盟		上田理事（オンライン）
5/8	（リモート）	WWEA 理事会	加盟		荒川代表委員（オンライン）
6/27-28	足利市	第24回風力エネルギー利用総合セミナー	後援		未定
7/27-28	東京都	「青少年のための科学の祭典」2024 全国大会	協力	展示	今村理事

8/7-9	東京都	第 33 回日本エネルギー学会大会 (8/9 はテクニカルツアー)	協賛		
9/3-4	札幌市	世界洋上風力サミット (Global Offshore Wind Summit-Japan 2024)	後援		
10/2-4	千葉市	第 14 回国際風力発電展 (WIND EXPO [秋] 2024)	後援	展示	未定
11/3	習志野市	第 17 回風力発電コンペ (WINCOM2024)	後援	審査	未定
11/2-3	札幌市	令和 6 年度日本太陽エネルギー学会研 究発表会	協賛		
12/2-4	東京都	第28回風工学シンポジウム	協賛		
2025 年 1/29-1/31	東京都	第 19 回再生可能エネルギー世界展 示会&フォーラム (RE2025) ・ 1/22-28 フォーラム ・ 1/29-1/31 展示会	協賛	展示 講演	未定
2/19-21	東京都	第 15 回国際風力展示会 (WIND EXPO [春] 2025)	後援	展示	未定
未定	-	World Wind Energy Conference 2024 (WWEC2024)	加盟		5/8 の WWEA 理事会で決定

8. 表彰の実施

- ・ 本会規程に基づき功労賞、学会賞、奨励賞、論文賞、優秀発表賞、ポスター賞等の表彰を実施する。また、本会が後援するイベント等において、日本風力エネルギー学会長井浩記念賞の表彰を行うとともに、文部大臣表彰制度ならびに日本学術振興会における各種表彰制度等への学会推薦者の募集を行う。
- ・ 令和 6 年度総会 (5 月 31 日) において、以下の表彰を行う。
功 勞 賞：中尾徹氏
特別功労賞：故吉田悟氏
奨 励 賞：渡邊慶一郎氏、ゴイト ジェイ プラカス氏
論 文 賞：只野卓巳氏ほか
優秀発表賞：大林和輝氏、林昇吾氏、渡辺勢也氏、桑代和樹氏、大井翔生氏、渡邊慶一郎氏、吉田雄太氏、井上太揮氏、宮野展宏氏、衛藤知良氏
ポスター賞：川端浩和氏ほか(ベストポスター賞)、川端浩和氏ほか、内田孝紀氏ほか、松岡一輝氏ほか

9. 学会誌、論文集、予稿集を J-STAGE に掲載

- ・ 学会誌及び論文集、シンポジウム予稿集の電子化と J-STAGE での定期的な公開を通じて、本会のプレゼンスを向上するとともに、会員の記事や論文を広く公開することにより、引用数の増加及び業績評価にも貢献する。

10. ホームページの充実

- ・ 本会ホームページは 2024 年 3 月 25 日にリニューアルし、携帯版も追加しました。タイムリーな更新と内容の充実を行います。

11. 論文集の充実

- ・ 2024 年度は一般投稿のほか、風力エネルギー利用シンポジウムでの座長推薦、論文委員会推薦の論文投稿を依頼することで、15 件程度の論文採択を目標として、さらに以下の項目を実施したいと考えています。
- ・ 学会論文の Scopus への登録申請と必要な手続き。オープンアクセス化に対する対応。
- ・ 論文の質向上、査読スピードの向上

12. 事務局体制の整備・機能の向上

- ・ 学会設立 (1977 年 11 月) 50 周年の記念事業の準備 (日本の風力の 50 年史、シンポジウム (海外からの講師招へいを含む)、記念グッズ、アーカイブなど)
- ・ 機能強化・拡大 (学会誌の編集・発行など)
- ・ 総会及び代表委員選挙の電磁的方法を検討します (規程、投票方法の改訂など)。